

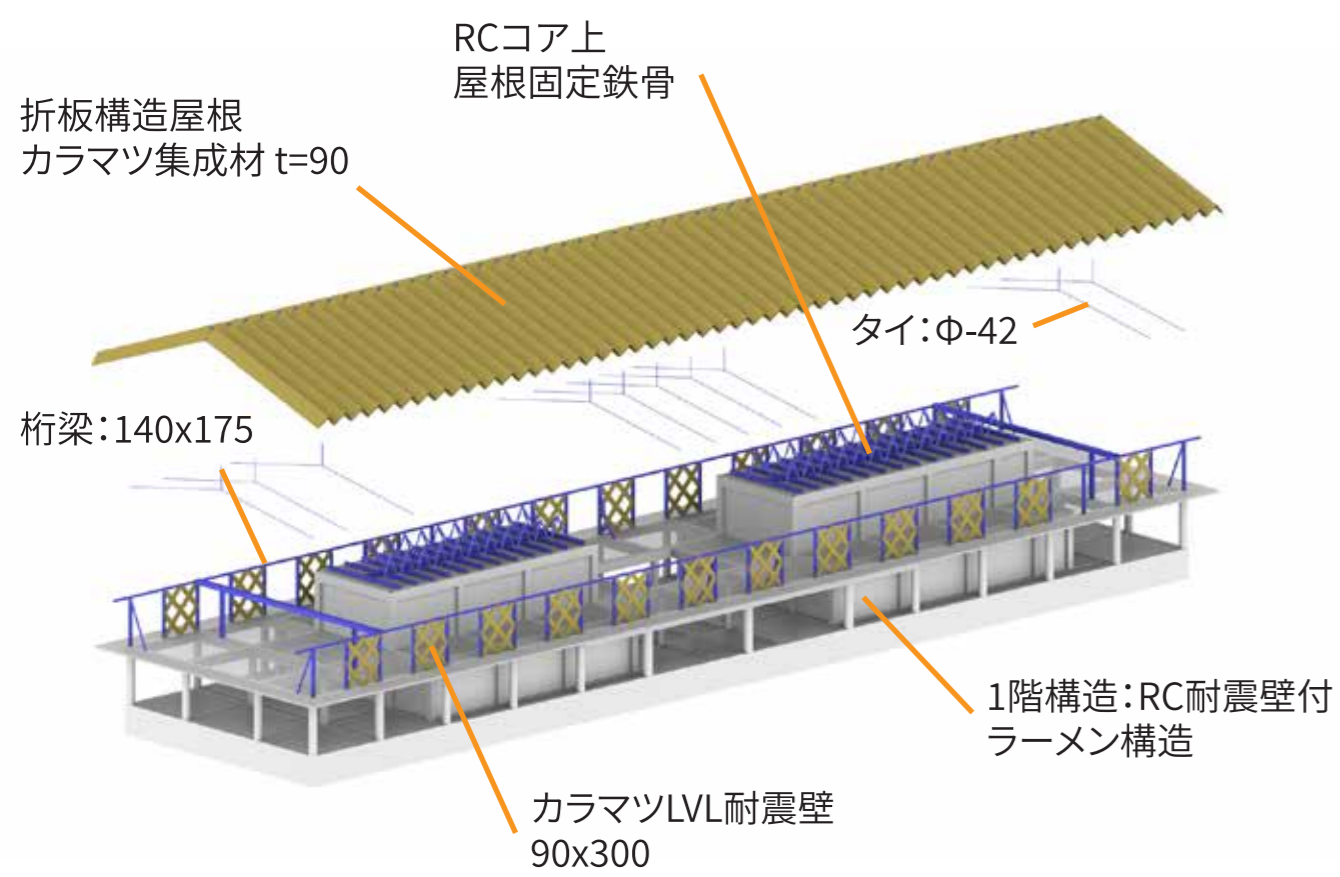
# ショウナイホテルスイデンテラス / キッズドームソライ

JSCA賞 新人賞  
Arup 江村哲哉

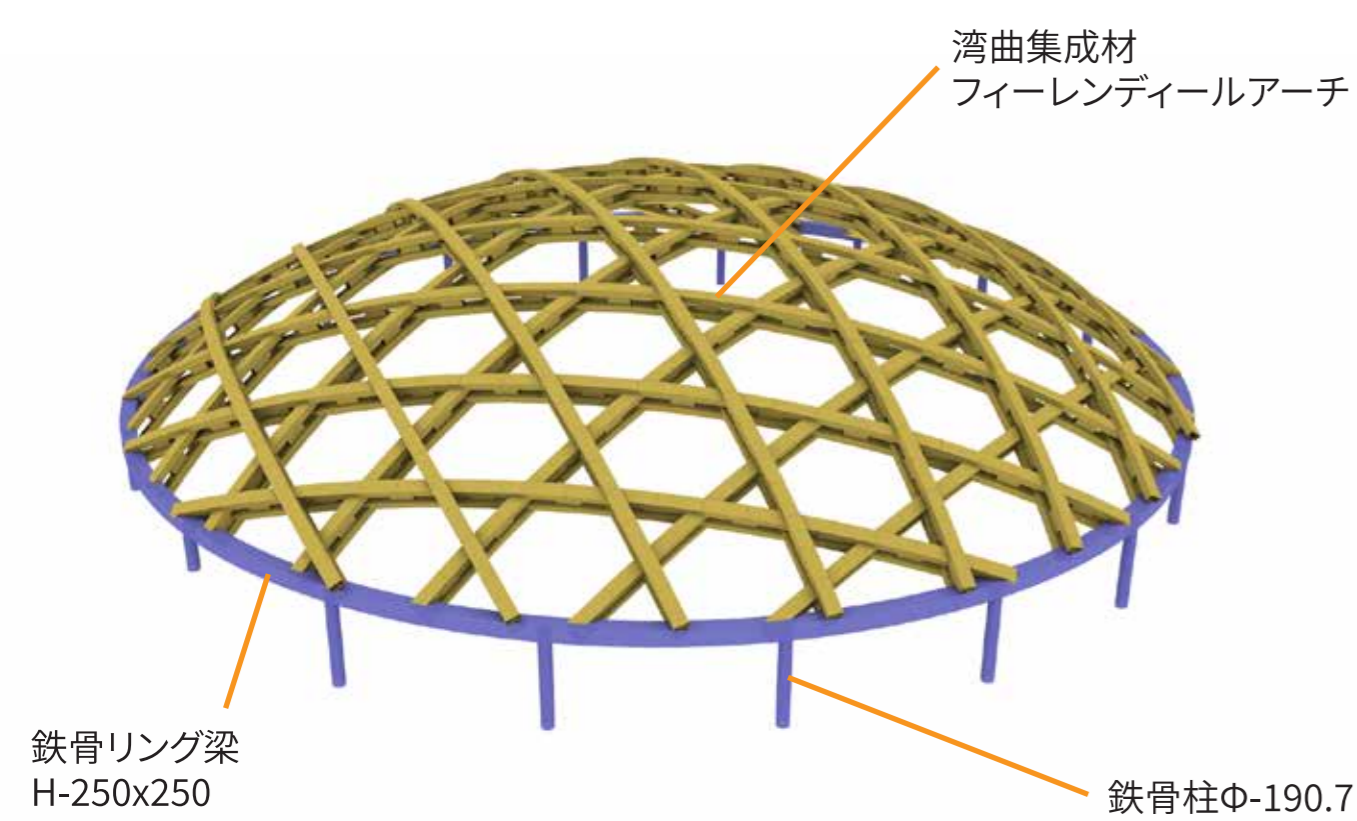


ショウナイホテルスイデンテラス共用棟

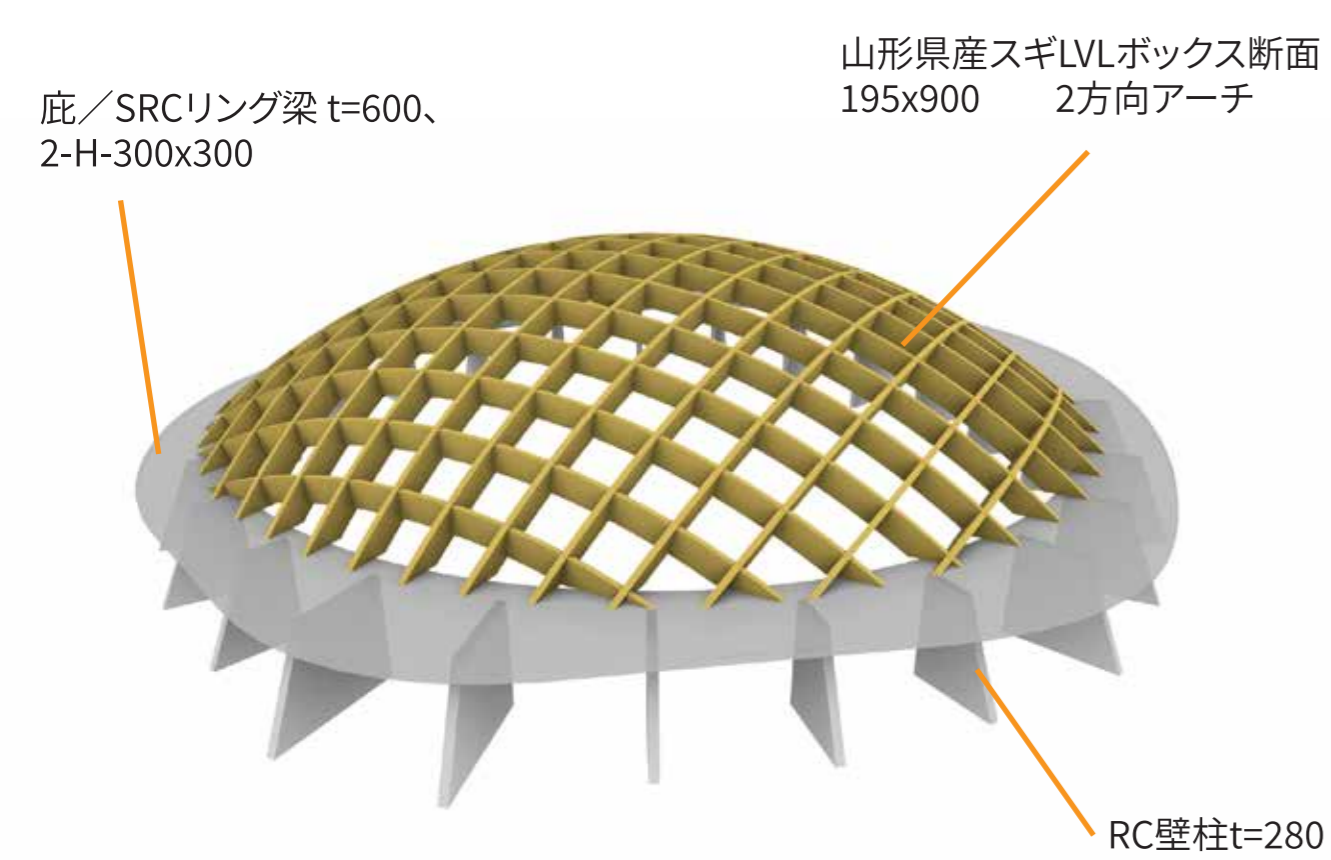
© Hiroyuki Hirai



ショウナイホテルスイデンテラス共用棟 全体架構



ショウナイホテルスイデンテラス大浴場 屋根架構



キッズドームソライ 屋根架構

## 構造概要

本プロジェクトでは4種類の異なる木質構造を、RCや鉄骨との混構造とし、柔軟に各条件に対応するよう設計した。

スイデンテラス「共用棟」は90mm厚のカラマツ集成材による木質折板が屋根となり、2階外周の鉄骨フレームと、1階のRC架構と組み合わせて全体を組み上げている。鉄骨フレームにはLVLブレース組み込むことで地震力を負担する計画とした。

スイデンテラス「大浴場」はベイマツ湾曲集成材を用いた3方向のフィレンディールアーチによる球面ドームを、鉄骨によるリングビームに乗せた構造である。アーチの交差部は相欠きとビス、ボルト併用し、応力の伝達を可能にしている。

キッズドームソライは厚み45mmのスギLVLをビスで一体化しボックス断面とし、35mをスパンする2方向の球面ドームを形成している。部材が直交する接合では、両方向に軸力も曲げモーメントも伝達できるように、ラグスクリーボルトを用いた金物を組み込んでいる。リングビームは木質ドームの多くの支点になりつつスラストによる引張力を負担するため、2本のH形鋼を埋め込んだSRC断面とした。



ショウナイホテルスイデンテラス共用棟

© Hiroyuki Hirai



ショウナイホテルスイデンテラス大浴場

© Hiroyuki Hirai

## ショウナイホテルスイデンテラス / キッズドームソライ

所在地	: 山形県鶴岡市北京田字下鳥ノ巣
建築主	: ヤマガタデザイン
設計監理	: 坂茂建築設計
施工	: サイエンスパーク特定建設工事共同企業体
主要用途	: ホテル / 保育所・体育館
建築面積	: 5,061m <sup>2</sup> / 1,412m <sup>2</sup>
延床面積	: 9,087m <sup>2</sup> / 2,096m <sup>2</sup>
階数	: 地下1階 地上2階 / 地下1階 地上1階
最高高さ	: 10.6m / 9.9m
主要構造	: RC造+S造+木造



キッズドームソライ

© Hiroyuki Hirai